

衆議院環境委員会ニュース

平成 29. 3. 24 第 193 回国会第 6 号

3 月 24 日（金）、第 6 回の委員会が開かれました。

1 故白石徹君に対し、黙祷をささげました。

2 環境の基本施策に関する件

・山本環境大臣、中川経済産業大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

田 島 一 成君（民進）

- ・「（仮称）蘇我火力発電所建設計画に係る計画段階環境配慮書に対する環境大臣意見」に対し、世耕経済産業大臣が記者会見において一方的に事業の取消を求めているわけではないとの見解を表したことについて、山本環境大臣はどのように受けて止めているか伺いたい。
- ・アセス逃れともとれる小型火力発電所の乱立について、アセスの規模要件を下げるなど厳しい対応を行わなければパリ協定の目標を達成できないと考えるが、山本環境大臣の所見を伺いたい。
- ・パリ協定が各国に求めている温室効果ガス低排出発展戦略の策定に向け、環境省及び経済産業省それぞれで行っている検討における、カーボンプライシングに対する認識について、山本環境大臣及び中川経済産業大臣政務官に伺いたい。

小 沢 鋭 仁君（維新）

- ・廃棄物処理法でごみ屋敷問題への対応を行うことができるか環境省に伺いたい。あわせて、ごみ屋敷対策の条例を制定している自治体の数及び自治体から国への法律制定の要望件数について、環境省に伺いたい。
- ・ごみ屋敷問題については、生活環境権ともいえるべきものを作らないと所有権に対抗できないと考えるが、山本環境大臣の見解を伺いたい。併せてこの問題に対応するために法案の提出を検討しているが、政府としての評価を山本環境大臣に伺いたい。

福 田 昭 夫君（民進）

- ・栃木県日光市における木質バイオマス発電所の建設計画に関し、株式会社トーセンに交付された木質バイオマス安定調達コスト支援に係る補助金につき、補助要件の事実関係を林野庁が把握しているか伺いたい。
- ・上記の補助要件を満たしていないとなれば、補助金の

不正支出となることから、林野庁が栃木県に対して事実関係を早急に確認すべきと考えるが、林野庁の考えを伺いたい。

- ・上記補助金は、県の裁量が高い交付金事業であるとはいえ、当該補助金の適正使用の監査について自治体のガバナンスが効いていないことから、国がより関与する必要があると考えるが、林野庁の見解を伺いたい。

塩 川 鉄 也君（共産）

- ・栃木県塩谷町の指定廃棄物の一時保管場所は河川氾濫等の災害リスクが高いと考えるが、環境省の見解を伺いたい。
- ・一時保管場所からの移動が困難な指定廃棄物については、現地保管の強化策も選択策として検討すべきと考えるが、山本環境大臣の見解を伺いたい。
- ・先月発生したアスクルの物流倉庫火災について、近隣住民の健康被害への不安を払しょくするため、実態調査を行うべきと考えるが、山本環境大臣の見解を伺いたい。

玉 城 デニー君（自由）

- ・昨年 12 月の沖縄県の米軍北部訓練場の過半の返還に伴い、日本政府が実施することとなっている不発弾や土壌汚染の調査の実施時期及び実施計画について、防衛省に伺いたい。
- ・日本政府が行った沖縄県辺野古の新基地建設に係る環境アセスについて、世界自然保護連合（IUCN）が専門的立場から現地調査する場合に、名護市議会決議等を踏まえ、環境省はどのような協力及び情報の提供ができるか伺いたい。